

長福寺信州夢殿(上田市)

真言宗智山派、長福寺とある



左手に信州夢堂がある













夢殿再興記念顕彰碑



「堂宇は大岡実、浅野清両先生によって設計監督され奈良の夢殿と類形の風格そのままにした」とあり「堂宇と周囲の土塀は損壊著しく当時は再建不備の状態であった・・・壇信徒の協力により無時円成した」ともあるが、この建物は果たして大岡實が設計監督したそのものであろうか？

萬信家である。昭和十九年六月言祥日その意業は仏智を証し奈良法隆寺佐伯定胤下は時示寿令八十一才の御高体をおして大導師を勤められ入仏落慶供養が殿修された。本尊救世観音は天平時代の作で重要文化財の指定もされたりあり堂宇は大岡実浅野清両先生によって設計監督され奈良の夢殿と類形の風格をそのままにした。昭和三十五年近隣の火災により本堂庫裡を全焼する災禍にあった。幸い観音菩薩は無事その難を免れたが堂宇と周囲の土塀は損壊著しく當時は再建不備の状態であった。爾来早期再興の意を結集してその聖業に着手奉賛会を設立して茲に仏天の加護と壇信徒の協力により無事円成した。これを期



参考ホームページ

<http://www9.plala.or.jp/vumedono/vumedono.html>

<http://ogino.ninpou.jp/shioda/tyoufukuzi/index.htm>

